

創業認定申請書		事業税申告期限前 30 日まで	
提出先を記入			
長野県 松本 地域振興局長 殿 (商工観光課 扱い)		令和〇年〇月〇日	
		履歴事項全部証明書の記載住所と一致	
		〒390-0852	
		事務所の所在地 長野県松本市〇〇番地	
		法人の名称 〇〇株式会社	
		代表者氏名 代表取締役 長野 太郎	
		(電話番号 0263-〇〇-〇〇〇〇 )	
		(電子メールアドレス 〇〇〇〇@〇〇.co.jp )	
創業及び障害者の雇用を行う法人等を応援する県税の特例に関する条例第2条第1項の規定により、創業の認定を受けたいので、下記のとおり申請します。			
記			
法人の設立者 (創業者)	住所	安曇野市〇〇番地 (履歴事項全部証明書の代表者住所と一致)	
	氏名	長野 太郎	法人での 役職名 代表取締役社長
創業時の資本金の額 又は出資金の額		履歴事項全部証明書の設立日と一致 3,000,000 円 法人の創業日	令和7年4月1日
出資金の内訳	出資者氏名 (名称)	出資金の額	個人事業開始日 年 月 日
	長野 太郎	2,000,000 円	事業年度 定款の記載日 と一致 4月1日から 3月31日まで
	松本 二郎	1,000,000 円	
		円	常時雇用労働者数 申請時点の雇用数 (創業者は含めない) 4人
	円	短期雇用労働者数 1人	
①初年度の状況 (事業内容、取引先、売上)、②設立経緯 等を記入 <small>(創業の日の属する事業年度における事業内容を具体的に記入してください。)</small>	①初年度の状況 (事業内容、取引先、売上) ・県内製造業の製造工程のオートメーション化、AI・IoT 活用による省力化を支援するため、ソフトウェア開発、自動化設計業務を行う。 ・取引先はソフトウェア業 (全体売上比 40%)、食料品製造業 (30%)、自動車部品メーカー (30%) である。 ・法人設立後の初年度売上は 3200 万円、現在 (3 期目) は 1 億円を見込む。  ②設立経緯 ・〇〇大学、株式会社〇〇で学んだプログラミング技術を生かし、地元の産業振興に貢献したいと考え、大学時代の仲間と一緒に起業した。		
創業者の職歴	期 間	就業の状況	
	R7年1月1日~R7年3月31日	なし	
	H30年4月1日~R6年12月31日	株式会社〇〇 (松本市)	
	H26年4月1日~H30年3月31日	〇〇大学	

(注) 1 「個人事業開始日」とは、各例第2条第1項に規定する5年未満個人事業者が法人を設立した場合に記入する日であり、個人事業開始日がない場合は、創業日の前日と見做す。行が足りない場合は追加してください。

- 「常時雇用労働者」とは、雇用保険の被保険者である常時雇用する労働者をいいます。
- 「短期雇用労働者」とは、雇用する労働者のうち、常時雇用労働者以外のものをいいます。
- 「創業者の職歴」欄には、就業の具体的な状況について、法人の創業日から5年間さかのぼり、それぞれの期間ごとに記入してください。